

Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



雄武町役場産業振興課林務係

井出 淳基さん

「町民の皆さんの期待に応えられるよう頑張っていきたいです」と話してくれたのは、今年で役場職員として2年目となる井出淳基さん。

出身は旭川市で、北海道大学を卒業後、雄武町に採用となり産業振興課商工観光係を経て、今年の4月から同課林務係として活躍中。

1年目の商工観光係では、町の観光情報の発信や町内商工業者への利子補給の支援など、地域産業の振興に係る事務を担当しました。

デスクでの書類事務のほかに、日の出岬キャンプ場や道の駅おうむなどの施設回りや、町内イベントの手伝いなど一日中外に出て作業をしたりすることもあり、大変に思うこともありましたが、町内事業者の人や多くの町民の皆さんと接する機会が多く、たくさん学ばせてもらいました」と仕事にやりがいを感じているようです。

趣味について聞いてみると「最近では、食事を少し気にするようになっています。脂質制限や糖質制限などをするようにしているのですが、その一環で始めた手料理にハマって、料理の作り置きなどをするようになりました。ちよっとずつレパートリーも増やしていきたいです」と体調管理に気をつけているようです。



「自分の家族が医療系の職種に従事をしていたこともあり、自分も広く人の役にたてる仕事をしたいたいと思い公務員になることを決意しました。4月から林務係へ異動となり、今までは違う業務を担っていくことに不安もありましたが、周りの諸先輩方に教えを請いながら、町民の皆さんの期待に応えられるよう頑張ります」と仕事に対する熱意が感じられました。

雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一 励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくります。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくります。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくります。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくります。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和 46 年 3 月 19 日制定

◆編集後記

Editor's note

▼春の暖かさを感じる一方で、冬の忘れ物がいまだに空から降ってくる季節の変わり目。皆さんお変わりないでしょうか。令和4年度も広報紙を担当することとなり、引き続き広報の取材などで皆さんのもとにお伺いいたしますが、どうぞよろしくお願いたします。(松井)

▼今年も広報おうむの制作を担当させていただくことになりました。4月といえば、旧暦で卯月といいますが、一年の最初を意味する「初」「産」の「う」から「卯月」になった説があるようです。私も「初」心を忘れず、気持ちを新たに今年一年広報制作に務めて行きたいと思えます。(結城)